

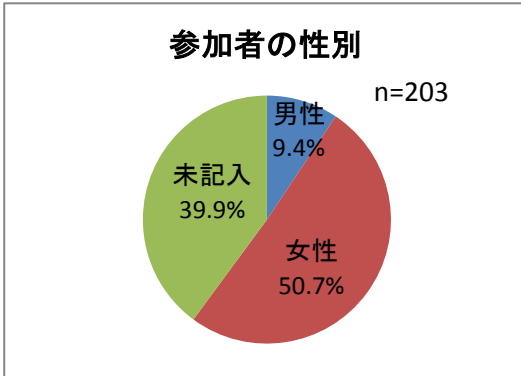
# 在宅医療普及講演会アンケート結果(概要版)

H27.7.18

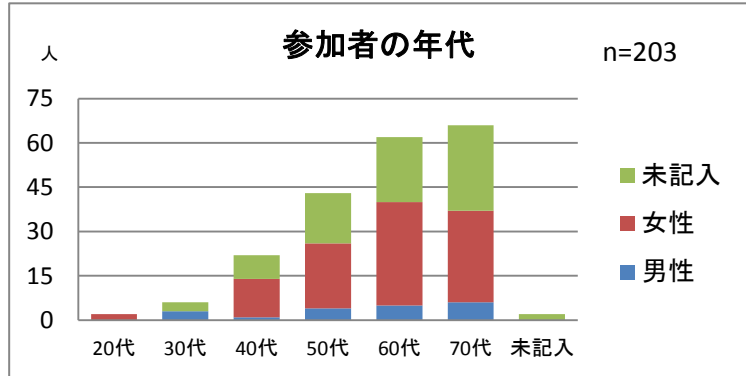
## 回答率

参加者数	回答数	回答率
365	203	55.6%

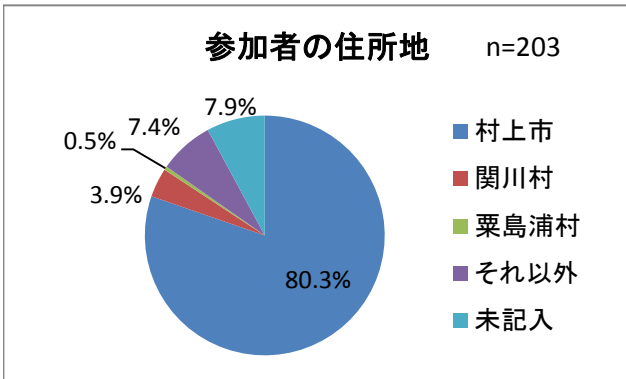
アンケートの回収率は55.6%であった。



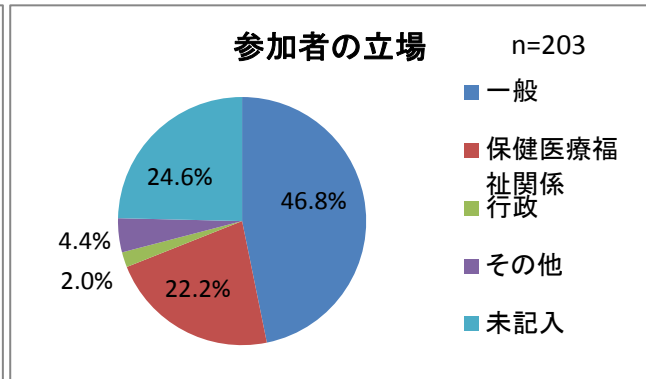
女性の参加が多かった。



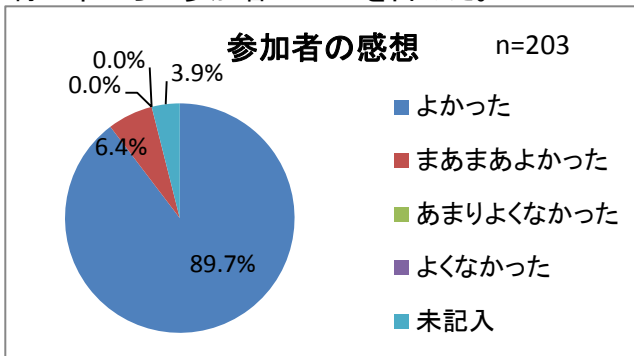
参加者の年代は70代、60代が多い。



村上市からの参加者が80.3%を占めた。



一般の参加者が46.8%であった。



よかったが89.7%を占めた。



講師 尼崎市長尾クリニック院長  
長尾和宏先生

## 感想の自由記載(主な意見を抜粋)

- わかりやすい講演で楽しく聴くことができた。「死」について少し考えることができた気がする。
- 年老いた両親2人をグループに預けるか迷っていましたが在宅のすばらしさを感じました。今後在宅にする方向へ進めていこうと思いました。貴重なお話でありありがとうございました。
- 終末期のお話について考えさせられました。やり過ぎた治療、最後までされたりしたこと確かにどうするかを元気づちて考えておくべきと思いました。
- みんな死んでいくんですね。誰も考えたくないけど考えなければいけない事を強く感じました。今日は来て良かった、本当に得した気分です。
- 看取り、在宅医療についてやればできるという気持ちになりました。在宅介護が難しくなると施設入所を選択肢の一つに考えますが、本人家族の気持ちにより添ってできる限り住み慣れた家で過ごすことの大切さを改めて感じました。とてもすばらしいお話をありがとうございました。
- 平穏死を知ることができてよかった。終末期までは医療処置をうけ、終末期は自然、緩和医療で対応することの大切さを学べてよかったと思います。